

2007年度

科目名 社会科教育法	対象学科・学年 教育教科2回生	担当者 高木 達朗
授業テーマ 社会科授業の理論と方法		
授業の概要と目標 新しい学力観にたって「生きる力」を培う小学校における社会科指導の理論と方法を追求し、合わせて、授業改善のための工夫とその展開に必要な教育法を習得する。		
評価方法 定期試験、レポート、出席状況、受講態度等により多面的、総合的に評価する。		
テキスト 「小学校学習指導要領解説 社会編」	著者 文部省	出版社 (日文出版)
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 第1回 指導計画の立案とオリエンテーション 第2回 小学校社会科教育の現状と指導における課題 第3回 小学校社会科教育の歴史的な流れと課題 第4回 小学校学習指導要領（社会）の移りかわり 第5回 小学校社会科教育における基礎、基本 第6回 小学校社会科教育における授業構成の理論と方法 第7回 小学校社会科教育における学習活動の多様化と授業づくり 第8回 小学校社会科授業における教材開発 第9回 小学校社会科授業における教材研究と指導法の改善 第10回 新しい学力観にたつ社会科授業の実践～指導計画他 第11回 問題解決学習をすすめる社会科授業の実践 第12回 社会科授業の実際～授業シミュレーション 第13回 小学校社会科指導における授業改善と今後の方向 第14回 小学校社会科教育法の総括とまとめ 第15回 小学校社会科教育法の総括とまとめ		
授業方法 講義と演習		